

第4回 松本市アルプス公園魅力向上検討会議

次 第

日時：令和5年2月16日（木）

13：30～16：00

会場：松本市勤労者福祉センター

3-1会議室

1 開 会

2 座長あいさつ

3 会議事項

(1) 3つのワークショップの結果 【15分】

(2) アルプス公園利用者団体懇談会の結果 【10分】

(3) アルプス公園自然活用実行会議の検討状況 【15分】

(4) 意見交換

ア 未整備地・展望広場跡地など公園南側拡張部一帯の利活用について

イ ワークショップ等から見えてくる利活用の方向性について

ウ 3月開催の市民フォーラムについて

4 その他

5 閉 会

アルプス公園魅力向上検討会議委員名簿

No.	役職	氏名	所属等	分野
1	座長	原 薫	元松本市森林再生検討会議座長 一般社団法人 ソマミチ 代表理事	
2	座長代理	市川 莊一	前松本市教育委員会教育長職務代理者 前TOYBOX相談役	
3	委員	梅津 雅彦	城北地区蟻ヶ崎台町会 町会長	地元町会代表者
4	委員	小川原 淨	白板地区放光寺町会 顧問	地元町会代表者
5	委員	高山 光弘	日本ビオトープ管理士会 会長	アルプス公園自然活用実行会議委員
6	委員	深澤 久雄	アルプス公園を愛する市民の会	キャンプ場整備に関する請願団体代表者
7	委員	林 幸一	松本アウトドアプロジェクト	キャンプ場整備に関する請願団体代表者
8	委員	田力 淳子	ガールスカウト長野県連盟	こども・教育関係者
9	委員	須澤 加奈子	元松本市保育園保護者会連盟 会長	こども・教育関係者
10	委員	佐藤 匠馬	信州大学経法学部 応用経済学科3年	若手・自然活用施策提案者

アルプス公園魅力向上検討会議の全体スケジュール

	回	内 容
R4年度	第1回（10月25日）	▶ 現地確認、経過説明、検討会議の今後の進め方について意見交換
	第2回（11月25日）	▶ 公園南側の玄関口に当たる一帯の利活用のあり方を検討（ワークショップ形式） ▶ 市民参加型ワークショップの開催手法と内容を検討
	（1月15日）	▶ まつもと子ども未来委員会で「アルプス公園魅力向上ワークショップ」を開催 （※）小学生：10人、中学生：11人、高校生：2人 ⇒合計23人が参加 【出席委員】市川座長代理
	第3回（1月22日）	▶ 市民参加型の「アルプス公園魅力向上ワークショップ」を開催 （※）高校生：2人、大学生：4人、20～30代：4人、PTA役員：4人 地元住民：4人、地元事業者：4人 ⇒合計22人が参加 【出席委員】原座長、市川座長代理、高山委員、須澤委員
	（1月30日）	▶ アルプス公園利用者団体懇談会を開催 （※）株式会社未来図（オリエンテーリングなどのイベントを主催）、フリマネット信州 アルプス公園マレットゴルフクラブ、ヤマユリの会、信州野鳥の会 【出席委員】原座長、市川座長代理
	第4回（2月16日）	▶ 3つのワークショップとアルプス公園利用者団体懇談会の結果を共有 ▶ アルプス公園自然活用実行会議における検討状況を共有 ▶ 未整備地・展望広場跡地など公園南側の玄関口に当たる一帯の利活用のあり方を検討 ▶ フォーラムの開催手法と内容を検討
	第5回（3月25日）	・市民フォーラムの開催
R5年度	第6回（4月予定）	・市民フォーラムの結果を共有 ・未整備地を含む公園南側の玄関口に当たる一帯の利活用のあり方を整理
	第7回（5月予定）	・意見交換、まとめ
	6月予定	市長への提言

アルプス公園が「こんな公園になったらいいな」のテーマ

資料2-1

ワークショップを行った会議名	出されたテーマ
第2回魅力向上検討会議（11/25）	遊んで学んでみんなで体力づくり ※南側開園部のキャッチフレーズ
まつもと子ども未来委員会（1/15）	全世代が楽しめる公園
	一人ひとりが楽しめる公園
	交流の場になる公園
	自然の中で1日中過ごせる公園
	どんな人でも行きやすい公園
市民参加ワークショップ（1/22）	大人も子どもも自然を楽しめる公園
	手軽で全ての世代に開かれた公園
	全世代が充実した時間を過ごせる公園
	身近で遊び心のある公園
	一年中、一日中 交流できる公園

3つのワークショップまとめ 【① 魅力】

資料2-2

()内の数値は、同じ意見を出した人の人数

11/25 第2回検討会議	1/15 こども未来委員会	1/22 市民参加ワークショップ
<ul style="list-style-type: none"> ● 最高のロケーション ● アルプス公園からの眺めが素晴らしい ● 松本平とアルプスを望む景色が最高 ● 守るべき景観 ● 市街地から近い場所に自然がたくさんある ● 広いスペースがあるので多様な活動ができる ● 生き返ったような気持ちになれる自然 	<ul style="list-style-type: none"> ● たくさんの遊具がある(6) ● 自然がある(5) ● 小鳥と小動物の森で動物に触れ合える(4) ● 広い(4) ● 無料(3) ● 小さい子どもから大人まで楽しめる(3) ● 遊具で遊ぶ他にも自然と親しんだりと色々な楽しみ方ができる(2) ● 街なかでは見れない景色や自然がある(2) ● 施設が充実している ● 水辺広場の近くに来るキッチンカー ● アスレチックが楽しい ● ドリームコースターが楽しい ● ボール遊びができる ● 恐竜がかわいい ● 植樹数の多さ ● たくさんの生き物がいる ● バードウォッチングができる ● 遊ばなくても散歩などができてよい ● 広場があって年配の方も過ごしやすい ● 遠くからでも山と自然博物館が見える 	<ul style="list-style-type: none"> ● 景色・眺望が良い(13) ● 身近な場所で豊かな自然に触れられる(7) ● 小鳥と小動物の森で動物が見られる(5) ● 広々として気持ちがいい(5) ● 遊具がたくさんある(4) ● ドリームコースターが楽しい(4) ● 無料で楽しめる(3) ● 子どもから大人まで楽しめる(2) ● 色々なテーマのエリアがある(2) ● 桜がきれい(2) ● 子どもが安心して遊べる ● 市の中心部から近い ● 夜の星空がきれい ● 心が安らぐ ● 植生豊かな木々がある ● ウォーキングが楽しめる ● 犬が入れる、一緒に散歩ができる ● 水辺広場が楽しい ● マレットゴルフが楽しめる ● マレットゴルフ場が分かれているので安全 ● 思い切り体を動かすことができる ● 駐車場が充実しているので行きやすい

3つのワークショップまとめ【② 課題】

資料2-3

()内の数値は、同じ意見を出した人の人数

11/25 第2回検討会議	1/15 こども未来委員会	1/22 市民参加ワークショップ
<ul style="list-style-type: none"> ● ゾーンの名前に合った利用がされていない、あまり使われていない、知られていないエリアがある(ピクニック広場、音楽広場、水辺広場など)(5) ● 公園内の手入れ(除草、枯れ木、東屋や椅子の防汚処理など)が充分でない(4) ● 公園全体、小鳥と小動物の森が暗いイメージ(2) ● ピーク時には駐車場が満車になる。ピーク時に合わせた駐車場整備がされているのかが不明。 ● 山と自然博物館の活用が十分されているか ● 未整備地のままではもったいない ● ロケーションを確保するための未整備地の木の間伐や皆伐などの整備 ● マレットゴルフコースの整備 ● 火が使える場所が限られている ● 自然体験ができる場が少ないのではないか ● 設備、施設はあるが、様々な体験ができるための企画が足りない(人が足りない) ● 遊具施設の充実(恐竜がもったいない) ● 公園に何があるのか、何をやっているのか宣伝がたりない ● 南側と北側の間に整備されすぎないバッファ部分が必要か ● クマなどの野生鳥獣に対しての安全対策を検討する必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ● 知られているゾーンとそうでないゾーンの差が大きい(3) ● あまり使われていない施設がある(音楽広場、ボルダリングなど)(2) ● 展望広場がなくなる(2) ● ローラー滑り台を上まで登るのが大変(2) ● 食べ物を買える場所がないため、1日中公園にいたることができない(2) ● 小学生は楽しめるが、中学生、高校生が楽しめるものが少ない、友達とは行かない(2) ● 小さい子が来るイメージがある。だから10~20代の人あまり来ない ● 施設が充実していて、広さもあるのに良さを活かしきれていない ● イベントの情報をもっと伝えてほしい ● 交流できる場所がない ● 公園からの眺めをもっとアピールすべき ● 東側にいい景色が見えるところが少ない ● 広すぎて全部を回れない ● 公園内のどこに何があるのかを知らない ● トイレが少ない気がする ● 恐竜が1頭でかわいそう ● 四季よっての遊び方を教えてほしい ● 公園のマップが分かりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 混雑時に駐車場が満車になる(5) ● 車がないと行けない(5) ● 飲食物の持参が必要、買う所がない(4) ● 子どもと大人と一緒に楽しめる施設が少ない(4) ● 駐車場から施設、施設間移動の距離が長い(4) ● 音楽広場が使われていない(4) ● セキュリティ面を含むトイレ環境が良くない(4) ● 中学生ぐらいになると行かなくなる(3) ● 雨天時に利用できる施設がない(3) ● 看板が分かりにくい、朽ちている(3) ● イベントが単発、情報発信が少ない(3) ● 眺望だけでは価値にならない(2) ● 家族と一緒にいられる日影が少ない(2) ● 冬場の利用者が少ない(2) ● 公園施設に遊び心が足りない(2) ● 広さを活かしきれていない(2) ● キャンプ場にすると知らない人が夜もいる。地元に住んでいると心配(2) ● 広さと高低差があり子どもを見失う(2) ● ベンチが少ない、遊具が古い(2) ● 手を洗う場所が離れている ● 子ども冒険広場滑り台下の水はけが悪い ● 小さい子どもを連れて行くのにハードルが高い ● キッチンカーのフード出展者がいつも同じ(高い) ● 収入源がドリームコースターしかない ● 維持管理に必要な人、お金など課題が多い ● 未来の人(子ども)に残したいアルプス公園とは、どんな公園かの議論が必要 ● アクセスマップがない(行き方を説明しにくい) ● 西側の急傾斜地は土砂災害特別警戒区域であり、公園一帯はフォッサマグナ地層の上にあると言われている。大掛かりに手を加えるのは危険 ● 魅力ある公園と多くの人々が来るとは違うことを考える必要がある。良さを損なわないことが大事

()内の数値は、同じ意見を出した人の人数

11/25 第2回検討会議	1/15 こども未来委員会	1/22 市民参加ワークショップ
<ul style="list-style-type: none"> ● ソフト体験メニュー(火おこし、まき割り、木で何かをつくる、間伐のリアル体験など)(4) ● 多様なイベント(クラフト、フリマ、マルシェなど)(3) ● 野外ステージや音楽広場・家族広場の有効活用(3) ● 多くの人が参画して公園づくりをする仕組み(3) ● 展望広場の整備、充実(飲食スペース、テラス、ビジターセンター、待合スペースなど)(3) ● 山と自然博物館の有効活用(魅力ある展示、無料化、研修・読者カフェスペースなど)(3) ● 未整備地を芝生にして飲食やイベントができるスペースに(2) ● ゾーンごとの名前に合った使い方ができるようにしたほうがよい(利用する年齢層が違っている)(2) ● 子どもを中心に多世代の人たちが集う公園(2) ● 各種体験のガイドやボランティア(2) ● 学校の総合的な学習の時間での公園活用(2) ● キャンプができるといい(北アルプスを望む場所、整備されすぎている場所)(2) ● 展望台を山と自然博物館の西側へ建設し、未整備地はキャンプ等ができる多目的広場として整備 ● 未整備地からピクニック広場までの人が通れるだけの遊歩道の整備(2m以内) ● 花壇の整備 ● 園内の回遊路の整備 ● 周遊サイクリングコースができるといい ● 保全したいエリアがある(未整備地の更に西側部分) ● 音楽広場で親子のアウトドア体験(日帰りキャンプ)や様々な遊びができるといい ● ピクニック広場を子ども日帰りキャンプ場にしたらいい ● 子ども向け遊具の充実 ● 子どもが雨天時に遊べる屋内施設 ● 水場の数がもう少しあるといい ● キッチンカーが入れる場所を増やしてほしい ● 混雑時にシャトルバス等があるといい ● ウェストンレリーフのような歴史を刻んだ顕彰碑 ● 冬の期間も足を運びたいようなしなかけ ● 子どものため、家族団らんの場所 ● 大人が遊べる日があるといい ● 民話から公園の魅力を発掘する取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自転車、遊び用具(バドミントンなど)のレンタル(4) ● イベントを増やしてほしい、情報を伝えてほしい(4) ● ゆっくりと景色を楽しめる展望広場がほしい(3) ● 南側入口の近くに景色を見ながら家族で飲食できる場所や、カフェがほしい(3) ● 桜などのイルミネーションをしてほしい(3) ● 中学生以上も遊べる有料の遊具、ジェットコースターなどのアトラクションの追加(3) ● 分かりやすい案内看板(2) ● ローラー滑り台に戻りのエスカレーターがほしい(2) ● 川や池で魚が見られるようにしてほしい(2) ● 園内の回送バス(2) ● 未整備地は芝生を敷いて広場にしてほしい(2) ● 展望広場の跡地と未整備地の一体化利用 ● 展望広場を見学だけでなく飲食ができるようにする ● 展望広場と未整備地で星空観測ができるようにする ● 未整備地に展望台をつくる ● 未整備地をフードコートにほしい ● 未整備地にグランピング施設 ● 未整備地を使ってキャンプ ● 家族広場にご飯を食べられる日陰を増やしてほしい ● ピクニック広場にキッチンカーを入れてほしい ● 水辺広場をもっと長くしてほしい ● 音楽広場をマレットゴルフで活用 ● 公園で養蜂をして蜂蜜をつくる ● Wi-Fiを整備してほしい ● 語り合える場所がほしい ● 図書館(本を読む場所)をつくってほしい ● ドリームコースターを無料にほしい ● 子ども向けの遊具説明パンフレットがほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 展望カフェ(簡単な飲食ができる・待合スペース)(11) ● 展望施設(星空・夜景が見られる屋内施設を含む)(5) ● ワークスペース(Wi-Fi設備)(5) ● レンタル遊具の充実(バドミントン、ローラースケート、そりなど)(5) ● 眺望を楽しみながら食事がしたい(5) ● 家族でゆったり楽しめる場所(日よけシェード・テーブル・イスがあれば快適)(5) ● 複合サービス施設(遊具レンタル、BBQセット販売、移動補助など)(4) ● キッチンカーが多くほしい(公園専用のキッチンカーなど)(4) ● ショップ(地元良品、特産品、アウトドア用品など)(4) ● 幅広い年齢層が利用、交流できる場がほしい(4) ● 園内の移動手段がほしい(グリーンスローモビリティ、車いす、セグウェイ、子ども用カートなど)(4) ● 地域事業者との協働(キッチンカー、ナイトウォッチング、ヨガ、ウェディングなど)(4) ● 中高生や大人が世代が楽しめるアクティビティ(4) ● 公園全体を使ったイベント(家族謎解きゲーム、スタンプラリー、脱出ゲームなど)(4) ● レンタサイクルがほしい(4) ● 雨の日でも利用できる施設(4) ● 子どもから大人まで楽しめる、今の時代に合った機能、エリア、ワクワクする公園(4) ● 動物ともっと触れ合いたい(乗馬体験など)、説明板がほしい(3) ● 体験型クティビティ(探検、ツリークライミング)(3) ● 音楽広場の活用(幼児用の遊び場(遊具)、子どもの自転車練習スペース(タータン、転んでも痛くない)、バドミントン広場など)(3) ● 地元の人でも大人も楽しめるイベント(3) ● イルミネーション(3) ● 星空観賞(3) ● 公園までの公共交通の充実(2) ● 足湯(2) ● キャンプ(2) ● ガーデニング、花壇等の発表の場(高校生)(2) ● 学生などの学習スペース ● ネイチャーガイド(野鳥、蝶) ● 大切な子どもたちが安心して遊べる公園 ● 未整備地にあるコテージの有効活用 ● 駐車場からピクニック広場に行ける遊歩道の整備 ● 未整備地の視界を妨げている部分の整備 ● 乳幼児のオムツ交換施設がほしい ● ドッグランがあるといい ● 山の説明版の整備 ● MTBコースの整備 ● 子ども冒険広場の岩の下の整備(ぼこぼこしている) ● 樹木に名札をつける ● 花いっぱい発祥の地であるので、建造物は造らず、四季折々の花を楽しめる花壇の整備 ● 花のプレゼントイベント ● ハンモックを下げて昼寝をしてみたい ● 桜の若木を植える ● 歴史を子どもに伝える

アルプス公園利用者団体懇談会の意見まとめ(団体別)

【開催日】1/30(月) 【主催】アルプス公園魅力向上検討会議 【検討会議出席者】原座長、市川座長代理

株式会社未来図	フリマネット信州	マレットゴルフ
<ul style="list-style-type: none"> ● 親子オリエンテーリングを開催している。 ● 活動上、特に要望はない。 ● これだけ広く、無料で楽しめる公園は他にはない。 ● 足りないものはない。 ● オリエンテーリングは、県外参加者が多い。 ● 昨年から地元の人たち向けのオリエンテーリングを始めた。 ● 仕事仲間で、移住者のほうが、松本の魅力を知っている。地元の人のほうがアルプス公園の魅力を知らない。 ● 子どもは自由な発想で遊ぶ。施設はあり過ぎないほうが良い。 <p>▶ 森の入口休憩所のデッキは補修して欲しい。</p> <p>Q 良いところは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園の敷地が広い。 ・公園に多様性、安全性がある。 ・オリエンテーリングは、私有地があると活動しにくい。 <p>アルプス公園は、安全なため利用しやすい。</p> <p>Q オリエンテーリングは誰でも参加できるのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰でも参加できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● アルプス公園の拡張後から、東入口駐車場を会場に、月2回フリーマーケットを開催している。 ● 芝生臨時駐車場に車両を直接入れられるので、運営も利用もしやすい。 ● ファミリー層が多く参加し、ロケーションが良いところでフリーマーケットができ、子どもも遊べるところが良い。 ● 無料が良い。 ● 県外からの来客もある。 ● 芝生の駐車場が珍しい。 <p>▶ 東入口駐車場の出入口が狭いため、拡張してもらいたい。</p> <p>▶ 松本トンネルからのアクセス看板を設置してほしい。</p> <p>▶ 方角が分からない人は、東入口駐車場の場所が分からない。</p> <p>▶ 芝生の駐車場への緑陰配置は車の駐車に支障が生じる。</p> <p>▶ 未整備地にカフェスペースがほしい。</p> <p>▶ 園内の移動手段があるといい。</p> <p>Q 松本トンネルを利用して来る車はどこからの人が多いのか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東信が多い。他は安曇野市など。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 4月から11月まで活動している。 ● 第1月曜日は整備、第2月曜日は大会を開催している。 ● 140名程度いたメンバーは、現在74名。そのうち、80歳以上が約55%。 ● マレットコースの整備に関する要望は多々ある。そちらは改めて、TOYBOX、市に要望をさせてもらう。 <p>▶ 動物園の水鳥舎が暗い。改築してほしい。</p> <p>▶ カフェスペース、食事がとれるところが出できれば、マレットゴルフの利用者も増えるのではないかと。</p> <p>▶ 南入口駐車場付近で軽食がとれるといい。</p> <p>▶ 南入口駐車場が不足している。駐車場を整備してほしい。</p> <p>▶ 未整備地に駐車場を整備したらどうか。</p> <p>▶ 未整備地にスケートボード場をつくったらどうか。</p> <p>▶ 屋根付き休憩所があるといい。</p> <p>▶ 現在は、ドリームコースター乗り場まで行かないとスコアカードがない。南入口駐車場付近で手に入るといい。</p> <p>▶ 修景ゾーンの水の流れが汚れている。</p> <p>▶ 松枯れ伐採後の植樹をしてほしい。</p> <p>▶ 公共交通機関を充実させてほしい。例えば、合庁発のバスを走らせるとか。</p>
ヤマユリの会	信州野鳥の会	
<ul style="list-style-type: none"> ● TOYBOXがボランティアを募集して立ち上げた団体で、花の丘で活動し、ヤマユリを育てている。 ● 月2回の作業をしている。 ● 会員は高齢化している。 ● ゴミ拾いの活動が出来ていない。 ● 今年度、丸の内中学校の生徒10人程度が、これまでに2回、清掃活動をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 30年以上、アルプス公園で活動している。 ● 会員は全県で216人。アルプス公園は、会として定期観測を行っているホームグラウンド。 ● 信州野鳥の会は、新規会員が入ってくるため、会員数は減っていない。 ● 過去からの野鳥データを持っている。すごく大きな財産。 ● 樹種が多く野鳥も多い。野鳥観察には素晴らしい公園。 ● 活動上、不満はない。 <p>▶ トイレ配置は適切で、現状のままで良い。</p> <p>▶ 水鳥が来るような池に復元してほしい。</p> <p>▶ 自然に溶け込んだ樹名板を設置してほしい。</p> <p>▶ 食事ができる小屋があるといい。</p> <p>▶ カタクリの群落の保護をしてほしい。</p> <p>▶ 音楽広場で過去に結婚式が催されたことがある。多様な活用の方法があると思う。</p>	

アルプス公園利用者団体懇談会の意見まとめ(テーマ別)

資料3-2

① 魅力		② 課題		③ 希望	
自然・地形	・公園の敷地が広い	自然	・松枯れ伐採後の植樹をしてほしい	未整備地	・カフェスペースがほしい
	・これだけ広く、無料で楽しめる公園は他にはない		・樹木の種類が分からない		・カフェスペース、食事がとれるところが出できれば、マレットゴルフの利用者も増える
	・急峻な場所がなく、野鳥観察に適している	施設配置等	・軽食をとれたり、くつろげる場所がない		・駐車場の整備
	・樹種が多く野鳥も多い。野鳥観察には素晴らしい公園		・小鳥と小動物の森の水鳥舎が暗い		・スケートボード場の整備
景色	・ロケーションが良い	施設配置等	・南入口駐車場が不足している	南入口駐車場周辺	・南入口駐車場付近で軽食がとれるといい
施設配置等	・芝生臨時駐車場に車両を直接入れられるので、運営も利用もしやすい		・音楽広場の活用がない		・マレットゴルフのスコアカードが南入口駐車場付近で手に入るといい
	・多様なイベントが可能、安全性がある		・老朽化した施設がある		・南入口駐車場を増やしてほしい
	・トイレ配置は適切で、現状のままで良い	維持管理	・会員が高齢化し、マレットゴルフ場の補修作業ができない	・屋根付き休憩所があるといい	
	・修景ゾーンの水の流れが汚れている		小鳥と小動物の森	・改築を進めて欲しい	
		移動	・アクセスが不便	音楽広場	・音楽広場は多様な活用方法がある
			・方角が分からない人は、東入口駐車場の場所が分からない	公園全体	・老朽化した施設の改修
			・松枯れ伐採後の植樹		
			・自然に溶け込んだ樹名板の配置		
		移動		移動	・園内の移動手段
					・公共交通機関の充実(合庁発のバスなど)
		北側拡張部		北側拡張部	・森の入口休憩所のデッキの補修
					・東入口駐車場の出入口の拡張
					・松本トンネルからのアクセス看板を設置してほしい
					・水鳥が来るような池に復元してほしい
					・カタクリの群落の保護をしてほしい

1 要旨

令和4年4月7日に「松本市アルプス公園自然活用検討会議」がまとめた提言書の内容を具現化するため、令和4年5月24日に「松本市アルプス公園自然活用実行会議」を発足し、市長に対し提言を行うもの

2 経過

	日時	場所	内容
第1回	令和4年 6月2日(木)	本庁 第一応接室	・アルプス公園自然活用検討会議の提言確認 ・活用推進体制及び管理運営に関すること
第2回	7月5日(火)	県営烏川溪谷緑地 国営アルプスあづ みの公園	・県営烏川溪谷緑地、国営アルプスあづみの公園現地視察
第3回	9月1日(木)	大手公民館 大会議室	・活用推進体制及び管理運営に関すること ・名称に関する事項
第4回	10月31日(月)	大手公民館 大会議室	・自然活用ゾーン他継続事項に関する検討 ・緑地保全ゾーン他継続事項に関する検討 ・北側拡張部名称募集について
第5回	12月26日(月)	大手公民館 大会議室	・PRに関する検討 ・園路(移動)に関する検討 ・北側拡張部名称決定について
第6回	令和5年 2月10日(金)	大手公民館 大会議室	・『ニセアカシアの駆除と里山づくり』(アドバイザー講習会) ・『アルプス公園における児童教育について』 ・提言書のまとめ
提言 (予定)	3月末日		・提言書の提出

3 検討事項

(1) 北側拡張部の管理運営体制

管理運営に関する役割分担を明確化し、市民が公園管理、自然、施設を利用した環境教育等に関わりやすくするために、市民参加型の管理運営体制を検討しています。

ア 管理運営体制

(ア) (仮称)自然活用委員会の設置

業務内容は、個人や団体で参加する公園ボランティアへの支援・協議の実施、公園ボランティア活動計画等の検討、北側拡張部管理運営及び利用方針の検討、ガイドラインの作成等

また、委員会の構成は実行会議委員を中心とし、里山づくりや環境教育等各分野の専門家の配置を検討

(イ) 指定管理者と市(公園緑地課)

(仮称)自然活用委員会に対する活動支援や管理運営に関する協議等を実施する連携体制を検討

- a 公園ボランティア、公園ボランティアの活動をサポートする公園サポーターの募集窓口及び公園に関する広報
- b 公園ボランティアの受付及び登録事務、活動に関する支援
- c 公園業務専門員(生物、植物等専門知識を有する)の配置

(2) PR(広報宣伝)、公園案内及び園内の移動について

ア PR(広報宣伝)・公園案内について

現状の問題点「PR・コミュニティづくり、イベント、公園運営」について、検討しています。

現状の問題点における委員提案

現状の問題点	提 案	備 考
北側拡張部の情報が少ない。	<ul style="list-style-type: none">・ 動画での情報発信・ ホームページでの魅力発信・ SNSなどを活用した情報発信	
コミュニティの場としての活用が少ない	<ul style="list-style-type: none">・ イベントを開催してコミュニティの場づくり・ 季節感あふれるイベント	活用推進体制づくり
公園運営に関わる体制が必要	<ul style="list-style-type: none">・ 市民が中心となり利用ルールの策定・ 市民が企画・提案・実施できる体制づくり	

イ 園内の移動について

園内は広く、高低差があるため、委員から移動手段、対象利用者など提案があり、実現可能な案について現在検討しています。

(3) 北側拡張部の自然活用ゾーン(別紙資料4-3のとおり)

(4) 北側拡張部の緑地保全ゾーン(別紙資料4-4のとおり)

(5) 北側拡張部の名称

ア 目的等

現在は北側拡張部と称していますが、自然を生かした利活用の推進とイメージアップにつなげるため、分かりやすく、親しみやすい名称を付けることとします。

また、名称は、松本市アルプス公園自然活用検討会議の提言「キャッチフレーズ【遊んで学んでみんなで里山づくり】」に沿ったものとします。

イ 名称の決定等

公募により名称を募集し、目的等を踏まえて実行会議で協議の上決定し、3月末に予定する市長への提言書に盛り込みます。

公園内の移動手段の検討

○ 基本的事項

対象者	操作・運転者	利用料金	車両法規制・安全管理・環境影響
未就学・園児 小学生・中学生	自力 利用者	無料	車両法規制 運転免許など
高校生以上 健常者	他力 指定管理者 外部委託者 電磁誘導	有料	安全管理 来園者との接触事故
高齢者 障がい者		購入費・管理費	車両の定期点検
		車両等導入費	環境影響 騒音・大気・水質など
		貸出・運行・整備	

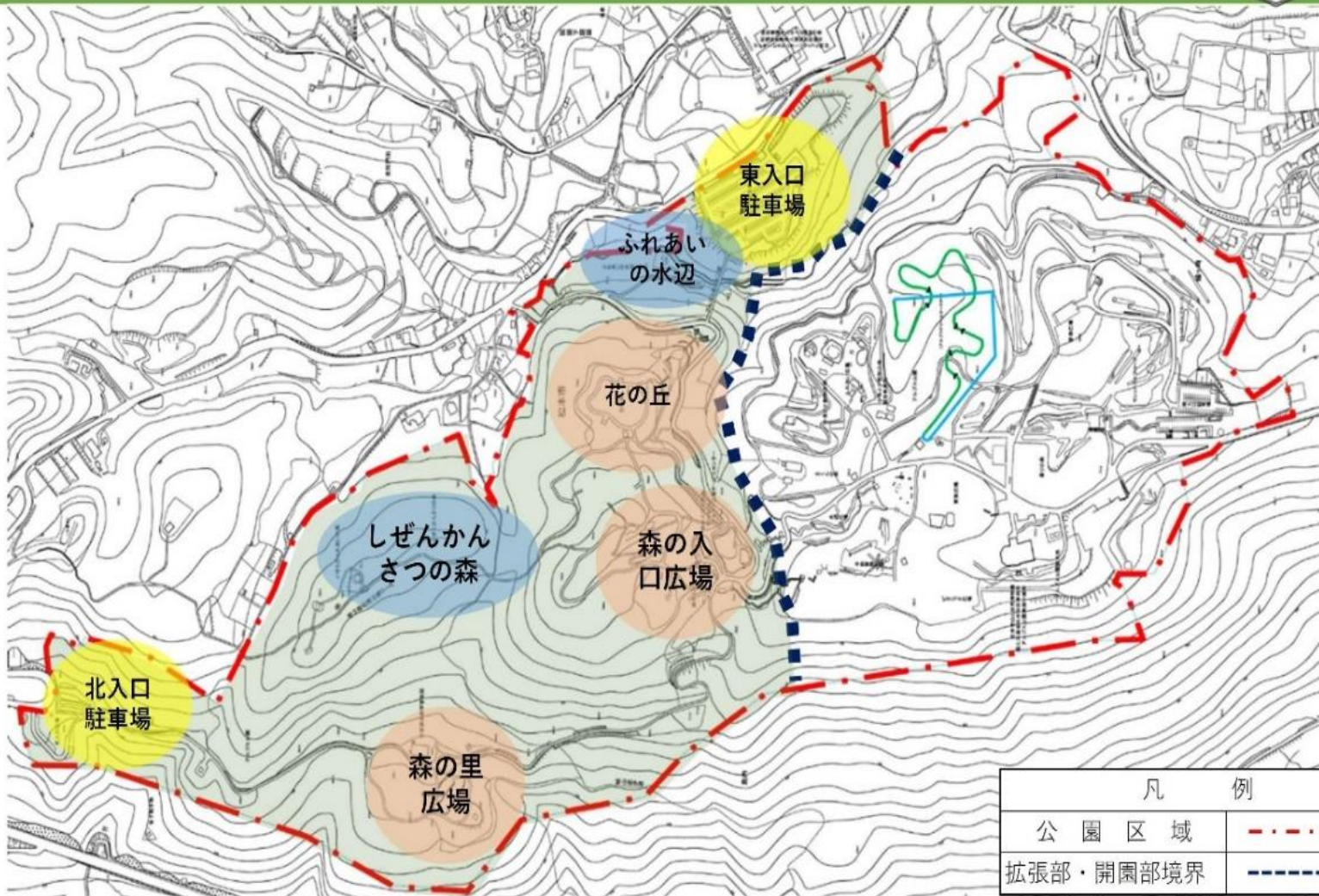
○ 移動手段分類

候補 条件付き 要検討

人 力	電 力	動 物	施 設
自力 車いす・自転車	2～3輪車 電動アシスト自転車	乗式 乗馬(ポニー)	勾配解消 橋・空中回廊
他力 牽引式車いす	3～4輪車 電動車いす	牽引式 馬車	歩行補助 動く歩道
荷物 アシストキャリー	4輪 電気自動車	小鳥と小動物の森 との連携	
	荷物 電動アシストキャリー		

1 自然活用ゾーン

アルプス公園 北側拡張部 自然活用ゾーニング図



凡 例	
公園区域	---
拡張部・開園部境界	---

2 自然活用ゾーンに関する意見について

ゾーン名称	ソフト事業	ハード整備事業	備考
東入口駐車場		・出入口の拡張 ・緑陰化	大型バス対応
花の丘	・外来種の駆除、草刈などの維持管理の充実 ・野草草原、在来野草園	・石段に手すり設置 ・植栽の管理	
・森の入口広場周辺 ・ふれあいの森		1階を公園ボランティアの交流室へ改変する。	現在は土足禁止の休憩室
	水生植物を植え、昆虫類などの生息環境を確保	・池の復元 ・観察デッキの整備	洪水調節機能を確保
	野外イベント広場の名付け	・イベント用ライフラインの整備	
北入口駐車場	ため池と水田として米作り、収穫体験	・水田の復元	
自然観察の森	北アルプスの展望を確保	間伐、除伐など	

市民活動の場【植物ゾーン・イベント広場】 花の丘 東入口駐車場 森の入口広場

花の丘は在来植物を育てることとし、外来種の駆除を市民の参加で行う。

東入口駐車場は安全確保及び緑陰化を進める。

森の入口広場周辺のイベント広場活用の整備を行う。



花の丘 植物園、観察の場



森の入口広場周辺 イベント広場



東入口駐車場 出入口

- 市民参加(ボランティア活動)ができる場として利活用する。
 - ・ 花の丘の在来植物の植樹と管理
 - ・ 外来種の駆除
- 花の丘は野草草原、在来野草の植樹帯とする。
- 花の丘へ登る階段への手摺りの設置及び植樹の管理を行う。
- 森の入口広場西に位置するイベントエリアの活用促進に(森のイベント広場として)電気設備、トイレなどを整備する。
- 整備(東入口駐車場の出入口を拡張し、大型車両通行の安全確保をする。
緑陰化を進める。

水辺の再整備

水辺 ビオトープ ① 森の入口広場(池)

適度な湛水域を持ち、開放水面率と水深に変化を持たせることにより水生生物の生息・繁殖場を創出し、止水性のトンボ類・ゲンゴロウ類等や水生植物を楽しむことができる池を復元する。

休憩所は“北側拡張部”の拠点・窓口・ビジターセンター



- 非常時湛水域は平時は陸域として洪水調節機能を持たせ、水際に湿潤地(湿地)を形成する。
- 湛水域は適度に泥上げをして、水深に変化をもたせる。
- 湛水域はガマ・コガマ・サンカクイ等を適度に刈取り、開放水面と非開放水面を形成する。
- 湛水域に昆虫類等の越冬場を確保する。
- 水生植物の刈取り、泥上げ等の定期的な維持管理を実施する。
- 湛水域に木道や観察デッキを設置する。

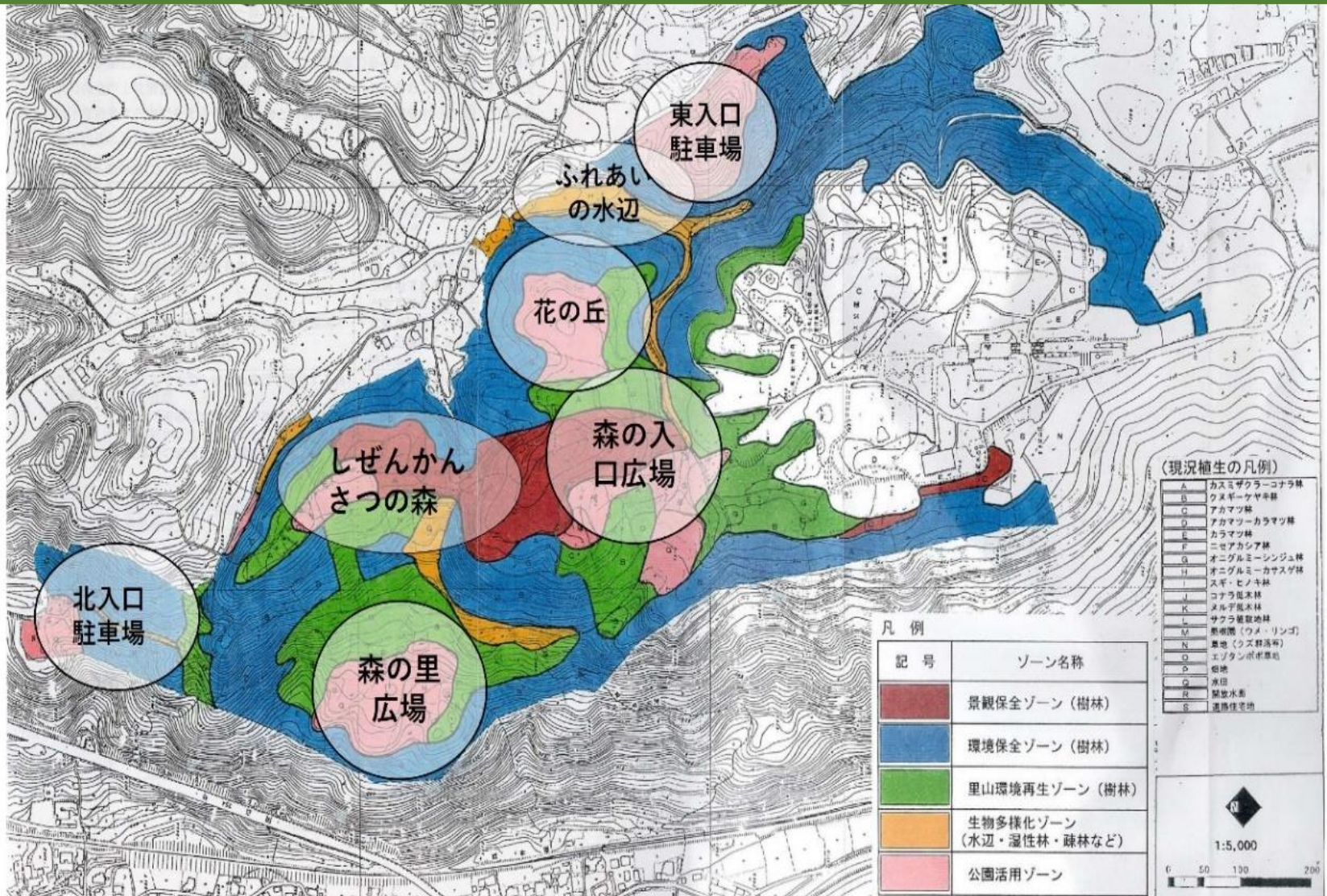
水辺 ビオトープ ② ふれあいの水辺(河川)

礫の投入により河床環境と水理環境を多様化するとともに上下流の連続性を確保して水生生物の生息場や繁殖場を創出し、流水性のトンボ類や水生昆虫(幼虫)類、サワガニ等を楽しむことができる“ふれあいの水辺”とする。

水辺 ビオトープ ③ 北入口広場(ため池・水田)

冷水の流れ込むため池の環境を維持し、水田は復田するか湿潤地(湿地)化することにより水生生物の生息場や繁殖場を創出し、水生植物や止水性のトンボ類や水生昆虫(成虫・幼虫)類等を楽しむことができる。

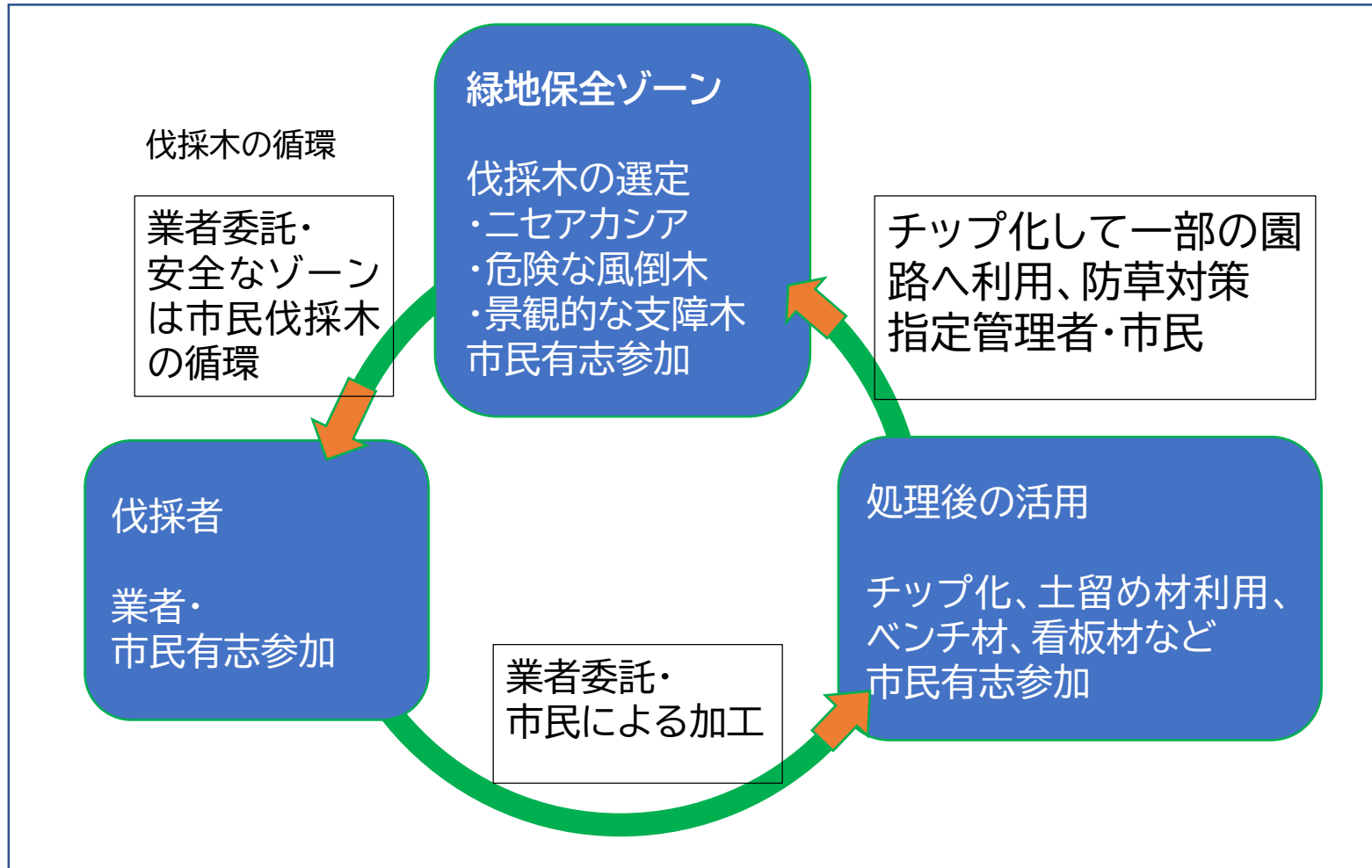
アルプス公園 北側拡張部 緑地保全ゾーニング図



4 緑地保全ゾーンに関する意見について

(1) 里山の保全に伴う、整備方法と利活用の考え方

伐採木の選定→伐採→処理(活用)を繰り返し行うことが必要



アルプス公園の自然環境を保全し、活用し、維持をし続けることが重要
「アルプス公園SDGs」を皆で学び、守る

アルプス公園への「希望」と「やってみたいこと」のアイデア整理

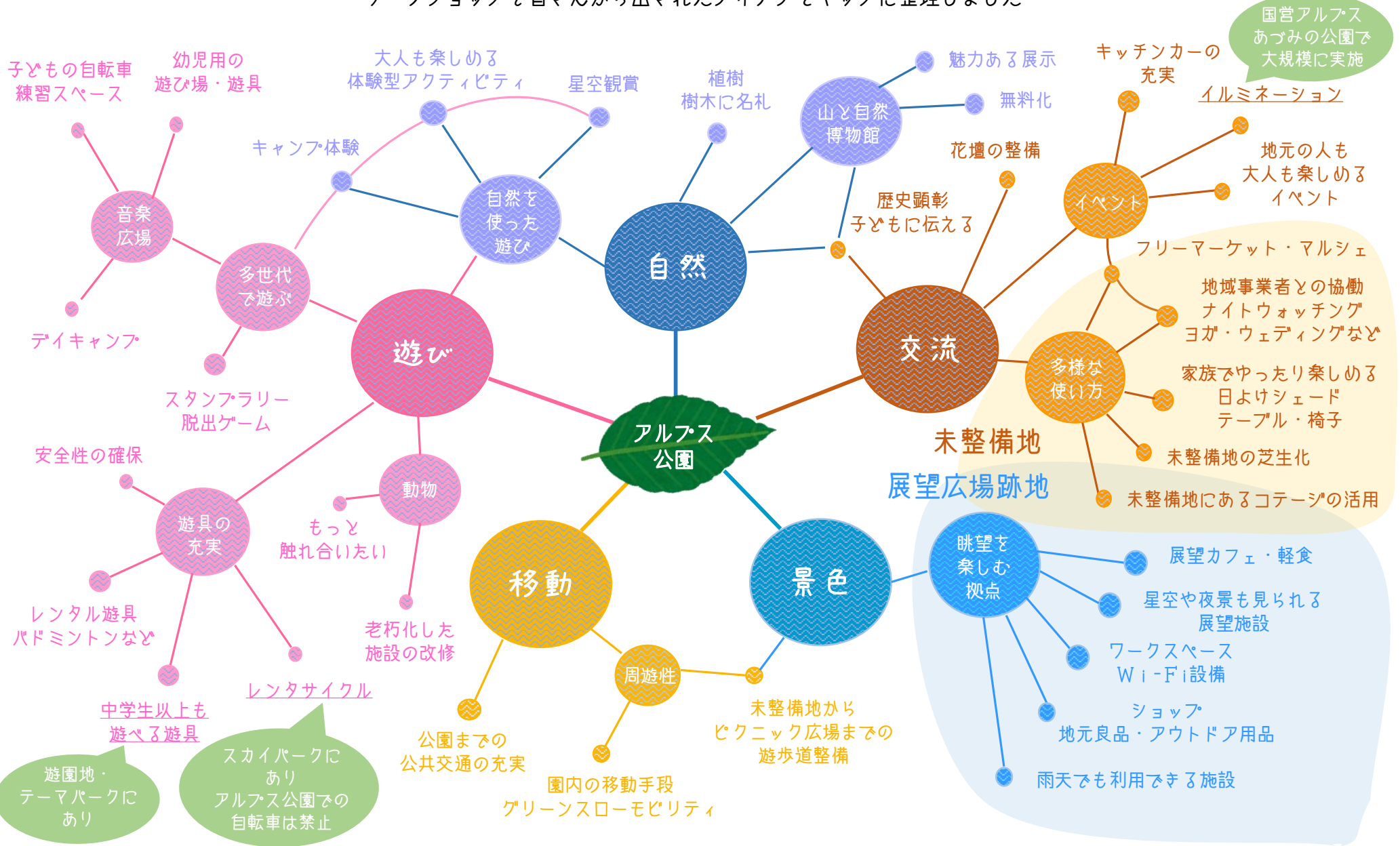
()内の数値は、同じ意見を出した人の人数

	遊び	自然	交流	景色	移動
第2回検討会議	<ul style="list-style-type: none"> ● ゾーンごとの名前に合った使い方ができるようにしたほうがよい(利用する年齢層が違っていい)(2) ● 各種体験のガイドやボランティア(2) ● 学校の総合的な学習の時間での公園活用(2) ● キャンプができるといい(北アルプスを望む場所、整備されすぎていない場所で)(2) ● 音楽広場で親子のアウトドア体験(日帰りキャンプ)や様々な遊びができるといい ● ピクニック広場を子ども日帰りキャンプ場にしたい ● 子ども向け遊具の充実 ● 子どもが雨天時に遊べる屋内施設 ● 水場の数がもう少しあるといい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 山と自然博物館の有効活用(魅力ある展示、無料化、研修・読者カフェスペースなど)(3) ● ソフト体験メニュー(火おこし、まき割り、木で何かをつくる、間伐のリアル体験など)(4) ● 花壇の整備 ● 保全したいエリアがある(未整備地の更に西側部分) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様なイベント(クラフト、フリマ、マルシェなど)(3) ● 野外ステージや音楽広場・家族広場の有効活用(3) ● 多くの人が参画して公園づくりをする仕組み(3) ● 未整備地を芝生にして飲食やイベントができるスペースに(2) ● 子どもを中心に多世代の人たちが集う公園(2) ● キッチンカーが入れる場所を増やしてほしい ● ウェストンレリーフのような歴史を刻んだ顕彰碑 ● 冬の期間も足を運びたくなるようなしかけ ● 子どものため、家族団らんの場所 ● 大人が遊べる日があるといい ● 民話から公園の魅力を発掘する取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ● 展望広場の整備、充実(飲食スペース、テラス、ビジターセンター、待合スペースなど)(3) ● 展望台を山と自然博物館の西側へ建設し、未整備地はキャンプ等ができる多目的広場として整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 未整備地からピクニック広場までの人が通れるだけの遊歩道の整備(2m以内) ● 園内の回遊路の整備 ● 周遊サイクリングコースができるといい ● 混雑時にシャトルバス等があるといい
子ども未来委員会	<ul style="list-style-type: none"> ● 自転車、遊び用具(バドミントンなど)のレンタル(4) ● 中学生以上も遊べる有料の遊具、ジェットコースターなどのアトラクションの追加(3) ● ローラー滑り台に戻りのエスカレーターがほしい(2) ● 水辺広場をもっと長くしてほしい ● ドリームコースターを無料にほしい ● 子ども向けの遊具説明パンフレットがほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 川や池で魚が見られるようにしてほしい(2) ● 公園で養蜂をして蜂蜜をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ● イベントを増やしてほしい、情報を伝えてほしい(4) ● 桜などのイルミネーションをしてほしい(3) ● 未整備地は芝生を敷いて広場にしてほしい(2) ● 未整備地に展望台をつくる ● 未整備地をフードコートにほしい ● 未整備地にグランピング施設 ● 未整備地を使ってキャンプ ● 家族広場にご飯を食べられる日陰を増やしてほしい ● ピクニック広場にキッチンカーを入れてほしい ● 音楽広場をマレットゴルフで活用 ● Wi-Fiを整備してほしい ● 語り合える場所がほしい ● 図書館(本を読める場所)をつくってほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ● ゆっくりと景色を楽しめる展望広場がほしい(3) ● 南側入口の近くに景色を見ながら家族で飲食できる場所や、カフェがほしい(3) ● 展望広場の跡地と未整備地の一体化利用 ● 展望広場を見学だけでなく飲食ができるようにする ● 展望広場と未整備地で星空観測ができるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 分かりやすい案内看板(2) ● 園内の回送バス(2)
市民参加ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> ● レンタル用品の充実(バドミントン、ローラースケート、そりなど)(5) ● 全世代が楽しめるアクティビティ(4) ● 公園全体を使ったイベント(家族謎解きゲーム、スタンプラリー、脱出ゲームなど)(4) ● レンタサイクルがほしい(4) ● 動物ともっと触れ合いたい(乗馬体験など)、説明板がほしい(3) ● 音楽広場の活用(幼児用の遊び場(遊具)、子どもの自転車練習スペース(タータン、転んでも痛くない)、バドミントン広場など)(3) ● キャンプ(2) ● 大切な子どもたちが安心して遊べる公園 ● ドッグランがあるといい ● MTBコースの整備 ● 子ども冒険広場の岩の下の整備(ぼこぼこしている) ● ハンモックを下げて昼寝をしてみたい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 体験型クティビティ(探検、ツリークライミング)(3) ● 星空観賞(3) ● ネイチャーガイド(野鳥、蝶) ● 山の説明版の整備 ● 樹木に名札をつける ● 花いっぱい発祥の地であるので、建造物は造らず、四季折々の花を楽しめる花壇の整備 ● 桜の若木を植える 	<ul style="list-style-type: none"> ● 家族でゆったり楽しめる場所(日よけシェード・テーブル・イスがあれば快適)(5) ● キッチンカーが多くほしい(公園専用のキッチンカーなど)(4) ● ショップ(地元良品、特産品、アウトドア用品など)(4) ● 地域事業者との協働(キッチンカー、ナイトウォッチング、ヨガ、ウェディングなど)(4) ● 雨の日でも利用できる施設(4) ● 子どもから大人まで楽しめる、今の時代に合った機能、エリア、ワクワクする公園(4) ● 地元の人も大人も楽しめるイベント(3) ● イルミネーション(3) ● 足湯(2) ● ガーデニング、花壇等の発表の場(高校生)(2) ● 未整備地にあるコテージの有効活用 ● 乳幼児のオムツ交換施設がほしい ● 花のプレゼントイベント ● 歴史を子どもに伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ● 展望カフェ(簡単な飲食ができる・待合スペース)(11) ● 展望施設(星空・夜景が見られる屋内施設を含む)(5) ● ワークスペース(Wi-Fi設備)(5) ● 眺望を楽しみながら食事がしたい(5) ● 複合サービス施設(遊具レンタル、、BQセット販売、移動補助など)(4) ● 学生などの学習スペース ● 未整備地の視界を妨げている部分の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 園内の移動手段がほしい(グリーンズローモビリティ、車いす、セグウェイ、子ども用カートなど)(4) ● 公園までの公共交通の充実(2) ● 駐車場からピクニック広場に行ける遊歩道の整備

アルプス公園への「希望」と「やってみたいこと」アイデアマップ

資料5-2

～ワークショップで皆さんから出されたアイデアをマップに整理しました～



ワークショップ等から見えてくる利活用の方向性について（たたき台）

1 公園全体の更なる魅力向上を図る方向性

開設時の理念	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 子どものための施設（松本青年会議所） ▶ 全階層の市民が分け隔てのない、素朴な憩いの場とするとともに、特に子どもたちが安心して遊び、学び、且つ、一家団らんの場（市議会経済委員長） ▶ 市民の慰楽を図る（都市計画事業理由）
新たな理念（案）	<p>案1）誰もが充実した時間を過ごせる公園</p> <p>案2）子どもも大人も全ての世代が楽しめる公園</p>

2 公園南側の玄関口に当たる一帯の利活用

(1) 5つのコンセプト（案）

ワークショップで出された、「こんな公園になったらいいな」のテーマと個別のアイデアから、主な内容を抜き出して整理してみました。

- ①（遊び）誰もが安全・安心な環境でのびのびと遊べる
- ②（自然）誰もが自然の中で遊びや体験を通じて学べる
- ③（交流）誰もが世代を超えて交流し、自分の世界を広げられる
- ④（景色）誰もが自分の好きな場所、お気に入りの場所を見つけられる
- ⑤（移動）誰もが公平にアクセスできる

(2) 論点

- ▶ 5つのコンセプトとして、利活用の方向性を整理してみるのはいかがでしょうか。
- ▶ コンセプトの内容が、アルプス公園の未来を見据えたものとなっているか。
- ▶ 南側拡張部に留まらない、公園全体のコンセプトになり得るのではないか。

3 未整備地・展望広場解体後の利活用

(1) 3つの方向性（案）

ワークショップやアルプス公園利用者団体懇談会で出された意見を整理した「アイデアマップ」を基に、利活用の方向性を整理してみました。

- ① 世代を超えて楽しめる交流・滞在空間を創出
 - ② 多様な主体が様々な用途に活用できる開かれた空間を創出
 - ③ 眺望を最大限に活かしたサードプレイス（※）としての空間を創出
- （※）プライベート空間である自宅、パブリックな空間である職場に次ぐ、義務感なく人が集い、創造的な交流が行われるような、居心地の良い「第3の場所」。

(2) 論点

- ▶ 3つの方向性として、利活用の方向性を整理してみるのはいかがでしょうか。
- ▶ 方向性が、様々なアイデアや意見を反映したものとなっているか。

市民フォーラムの概要（案）について

- 1 目的 「未整備地・展望広場跡地と公園南側の玄関口にあたる一帯の利活用」と「アルプス公園全体の更なる魅力向上」の方向性について、現時点での検討内容を広く市民に周知するもの
- 2 名称 (案①) アルプス公園魅力向上フォーラム
(案②) これからのアルプス公園を語ろう会
- 3 主催 アルプス公園魅力向上検討会議
- 4 日程 3/25（土） 14:00～15:30
- 5 会場 (案①) 松本市勤労者福祉センター 大会議室
(案②) アルプス公園 森の入口休憩所 or 家族ふれあい広場 or 山と自然博物館 など
※雨天時における対応なども含めて調整が必要
- 6 参加者 事前申込み
※申込みなしでの当日参加可
- 7 内容 (案①) 検討内容を発表（※） →参加者との意見交換
(案②) 検討内容を発表（※） →参加者との意見交換 + α 現地見学会・親子向けワークショップなど
- (※) 発表内容（案）
- ◇ 公園南側の玄関口に当たる一帯の利活用について
発表者・・・アルプス公園魅力向上検討会議座長 原氏
 - ▶ ワークショップの結果について
 - ▶ 未整備地・展望広場跡地と公園南側の玄関口に当たる一帯の利活用の方向性について
 - ◇ 北側拡張部を中心とした自然活用について
発表者・・・アルプス公園魅力向上検討会議委員 兼 アルプス公園自然活用実行会議委員 高山氏
 - ▶ アルプス公園の自然活用に関する現状と課題について
 - ▶ アルプス公園自然活用実行会議の市長提言内容について
 - ◇ アルプス公園全体の魅力向上について
発表者・・・原氏・高山氏
 - ▶ 公園全体の更なる魅力向上を図る方向性について